

# 東邦大学学術リポジトリ



## OPAC

東邦大学メディアセンター

タイトル	編集後記
別タイトル	EDITORIAL POSTSCRIPT
作成者（著者）	東邦大学医学会編集委員会
公開者	東邦大学医学会
発行日	2017.12.01
ISSN	00408670
掲載情報	東邦医学会雑誌. 64(4). p.252 252.
資料種別	その他
著者版フラグ	publisher
メタデータのURL	<a href="https://mylibrary.toho u.ac.jp/webopac/TD89199563">https://mylibrary.toho u.ac.jp/webopac/TD89199563</a>

## 第 64 巻の広告掲載会社名および商品名

アステラス製薬	(株)		(株)	ジェイ・エム・エス
中外製薬	(株)	ゼロータ	田辺三菱製薬	(株) カナグル
第一三共	(株)	ネキシウム	(株)	ツムラ

(ABC 順)

## 編集委員会

編集委員長：伊豫田 明  
 編集委員：赤羽 悟美 弘世 貴久 池田 隆徳  
 石井 良和 片桐 由起子 近藤 元就  
 三上 哲夫 水野 雅文 中野 裕康  
 佐藤 二美 島田 英昭 和田 弘太  
 編集顧問：杉山 篤 津熊 久幸

(ABC 順)

## 編集後記

「学内誌に留まらない国際的に評価される医学雑誌を目指す！」本年7月に行われた編集委員会で掲げられた東邦医学会雑誌の将来目標です。そのためにはPubMedに掲載され、インパクトファクターを取得することが必要です。質の高い論文の定期的な刊行とそれなりに厳しい採択率が必要です。険しい道のりではありますが是非とも実現させたいものです。本号英文誌には原著6篇に短報1篇が採用、掲載されました。そのうち原著の4篇は癌の診断や外科的治療のその後を占う因子を検討したものです。さらに Sugano らの報告は術前深部静脈血栓症発症の予測因子について報告しており、いずれも実臨床に即した興味深い内容となっています。一つ一つの探索的研究で示される因子を直接日々の臨床にあてはめるだけでは、「あたり外れ」が大きいことは探索的研究の限界として仕方ないことなのですが、このような報告を常に取り込み、アップデートし、自分自身の臨床経験と統合することによりエビデンスだけに頼らない「良き臨床医」が生まれてくるものと信じます。そんな意味でも東邦医学会雑誌は多くの読者の先生がたのお役にたつべく日々進化させていきたいと考えております。新しい編集委員会が立ち上がって9か月がたちました。本号はそれから数えて3号目となります。新しい編集委員会の目標はこの英文誌、和文誌を通してこのような有益な

情報を日本中、いや世界中の医師、研究者に伝達できる媒体に高めることにあります。読者の皆様のご協力が必須であります。何卒よろしくお願いいたします。

(弘世貴久)

## 東邦医学会雑誌 第64巻 第4号

平成29年12月1日発行

編集兼 伊豫田 明  
発行人〒143-8540 東京都大田区大森西5丁目21番16号  
東邦大学医学メディアセンター内

東邦大学医学会

(振替口座 00190-6-95793)

tel. 03-3762-4151 ex. 2465/fax. 03-3762-5077

e-mail: igakukai@med.toho-u.ac.jp

http://tms.med.toho-u.ac.jp

東京都北区西ヶ原3-46-10

株式会社 杏林舎